

— 無収縮・2時間開放タイプ —

ジェットモルタル (赤ラベル)

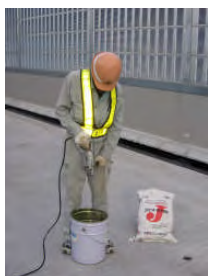
特 長

あらゆる緊急工事にジェットモルタルが適用できます。

- 1) 簡単(プレミックス)で早期開放・供用可能
- 2) ノンブリーディング・無収縮タイプ
- 3) オールシーズンで高品質を確保
- 4) 長期にわたり安定した強度が確保される高強度モルタル

用 途

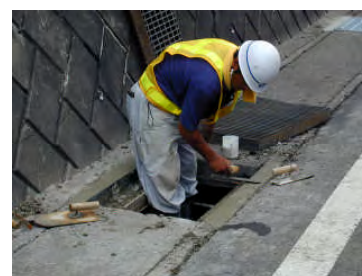
コンクリート欠損の断面修復, マンホール設置 (レベル調整)
 道路標識・ガードレールの基礎, 配管・配線工事の埋め戻し用
 機械基礎・鉄骨ベース



コンクリート舗装の断面補修



歩道橋床版の打ち換え

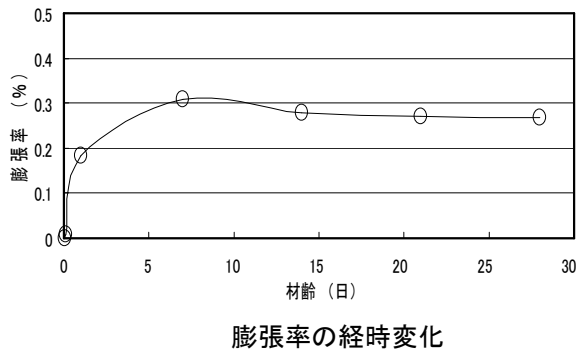
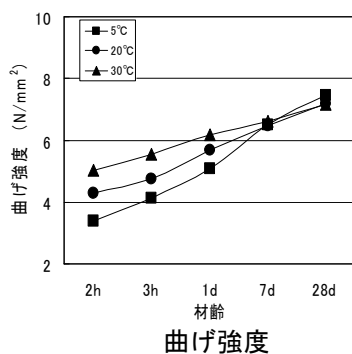
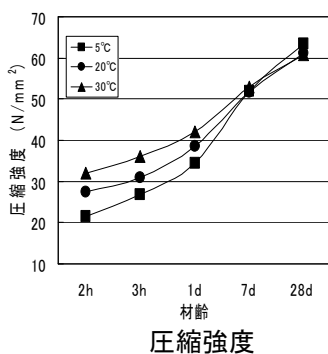


側溝の補修

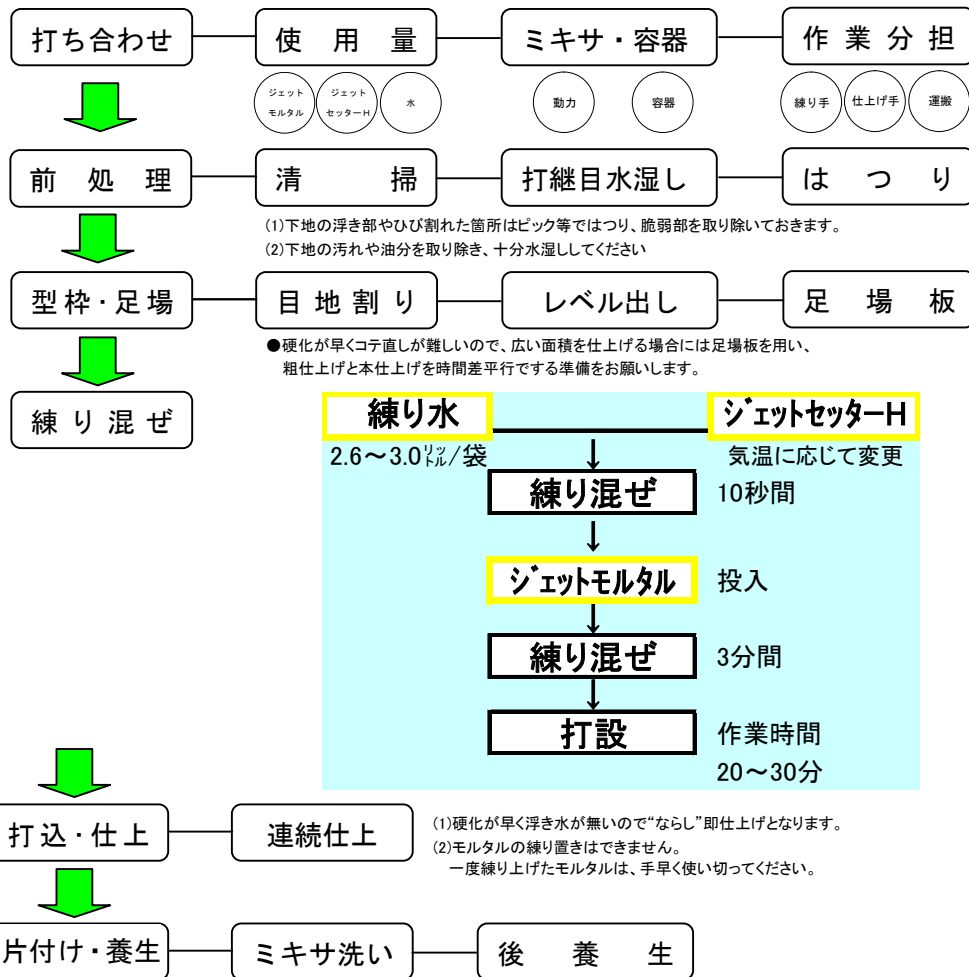
性 能

W/M (%)	練り水量 (kg)	環境 温度	ジェット セッター-H	テーブルフロー値 (mm)	圧縮強度 (N/mm ²)				
					2h	3h	1d	7d	28d
13~15	2.6~3.0 (1袋当たり)	30℃	1袋	160~200	32.2	35.9	41.8	52.7	60.8
		20℃	2/3袋		27.4	31.0	38.6	51.8	61.2
		5℃	1/6袋		21.9	26.8	34.6	52.4	63.5

(注) 上記の数字は、実験室データ例です。事前に試験練りを行い水量やジェットセッター-Hの添加量を確認してください。



使用方法



- ① ジェットモルタル1袋当たり、2.6~3.0^{リットル}の標準練り水量の範囲*でご使用ください。
- ② 1袋当たりの練り上がり量は、約10^{リットル}となります。(1m³≒100袋)
- ③ 練り混ぜには、モルタルミキサ、ハンドミキサ**をご使用ください。
- ④ 作業性の確保のため、凝結遅延剤ジェットセッターHの添加量***を調整します。

*所定量以上で練り混ぜた場合、材料分離や強度不良の原因となります。

**アルミ製の攪拌翼は使用しないでください。

***ジェットセッターHは、予め練り水に所定量溶解して使用します。

20分前後可使時間を確保する添加量に調整してください。

荷 姿

ジェットモルタル — 無収縮・2時間開放タイプ — (20kg/袋)
 ジェットセッターH — 専用凝結遅延剤 — (30g/小袋)



小野田ケミコ株式会社

特殊コンクリート事業部

お問い合わせ先

〒116-0014

東京都千代田区神田錦町3丁目2-1番

TEL 03-6386-7037

FAX 03-6386-7025

URL <http://www.chemico.co.jp/>



C201408